

# ファミリーユース サイドバイサイド・ビークル「Teryx 4」

## Side×Side Vehicle Teryx 4 for Family Use



北米オフロード車市場において、拡大を続けるサイドバイサイド・ビークルカテゴリーに、家族で楽しめる（ファミリーユース）をキーワードとして、信頼性・快適性・安定性を高めた4人乗りレクリエーションUV（Utility Vehicle）「Teryx 4」をリリースした。

### まえがき

レジャーや農作業に使用されるオフロード車は、近年、北米市場において、鞍乗型車両のATV（All Terrain Vehicle）に代わり、サイドバイサイド・ビークル（運転者と同乗者が横に並んで乗車できる車両）カテゴリーの市場拡大が続いている。当社はユーティリティ指向ユーザーをターゲットとした商品「MULE」（多用途四輪車）を1987年に発売し、排気量・シートアレンジなどのバリエーションを展開している。また、レクリエーション指向ユーザーをターゲットとした商品「Teryx」\*を2008年から販売しており、今回ファミリーユースに主眼をおき、信頼性・快適性・安定性をさらに高めた4人乗りUV（Utility Vehicle）「Teryx 4」をリリースした。

\* Teryx：T-REX（ティラノサウルスのパワフルなイメージ）と Terra（地球）を組み合わせた造語



図1 トレールエリアでの走行イメージ  
Fig. 1 Riding image in a trail-area

### 1 商品コンセプト

北米には、レクリエーション走行やハンティングなどのレジャーを楽しむトレールエリア（図1）が点在する。そこに向けて、ファミリーユースを商品コンセプトとして、“Fun to Ride（繰る楽しさ）”，“Ease of Riding（乗りやすさ）”を体感できる4人乗りUVを開発した。

### 2 商品力／商品性アピール

#### (1) 主要諸元

「Teryx 4」の主要諸元を表1に示す。

#### (2) エンジン、駆動系

エンジンの外観を図2に示す。力強い加速を体感できるトルクフルなエンジンと当社四輪車両初となる遠心クラッチ\*および無段変速トランスミッション（CVT：Continuously Variable Transmission）の組み合わせにより、全車速域

表1 主要諸元

Table 1 Main specifications of Teryx 4

エンジン形式	4 st, V型2気筒, SOHC, 水冷
排気量 (cm <sup>3</sup> )	783
ボア×ストローク (mm)	85×69
最大出力 (kW/rpm)	43/6,750
最大トルク (N・m/rpm)	64/5,500
全長×全幅×全高 (mm)	3,171×1,564×1,964
動力駆動方式	シャフト, 電動セレクトابل4×4
トランスミッション	CVTオートマチック HIGH, LOW, REV
ホイールベース (mm)	2,177
最低地上高 (mm)	281
カーゴベッド積載量 (kg)	113
最小回転半径 (m)	5.1
乾燥質量 (kg)	687

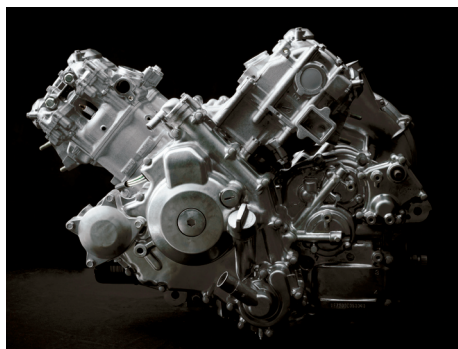


図2 エンジン外観  
Fig.2 Engine exterior

でスムーズな駆動による快適な操縦性を実現させた。特にトレールエリアの岩場などでその特性が遺憾なく発揮される。また、路面コンディションに応じたエンジンブレーキにより、アップダウンを繰り返すラフロードでの走行安定性や下り坂での安心感を得ることができる。

さらに、遠心クラッチの装備によりCVTベルトにかかる負荷が軽減し、ベルトメンテナンス頻度が大幅に低減したことで、信頼性を高めている。

\*遠心クラッチ：エンジンの回転数により、クラッチシューを動作させ、受け側のハウジングと接触させることで動力の伝達／遮断を行うもの。

### (3) 車 体

トレールエリアでの操縦性を高めるための小回り性能・障外物の乗り越え性能を、ショートホイールベース・最低地上高の確保など、フレーム構造のコンパクト化で向上した。一方、キャビン内の居住空間は大人4人乗車でも余裕のある設計とし、十分な快適性を有している。構造には、ダブルXフレーム（図3）を採用し、FEM解析により剛性最適化・軽量化したことで、運動性能・走行安定性をさらに高めている。

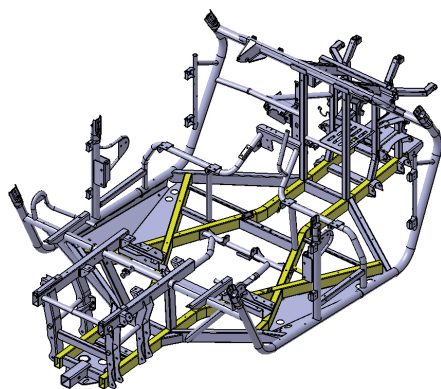


図3 ダブルXフレーム（黄色部）  
Fig.3 Double X frame (Yellow colored parts)



図4 FOX社サスペンション  
Fig.4 FOX suspensions



図5 2人乗りモデル Teryx  
Fig.5 Two-seater Teryx model

また、衝撃吸収性能を向上させるため、オフロード業界でトップクラスの技術を誇るFOX社のサスペンションを採用した（図4）。さらに、ラジアルタイヤと形状・厚みを改良したバケットシートとの組み合わせで、走行時のソフトで快適な乗り心地を実現させた。

### 3 バリエーション展開

エンジン・駆動系およびフレーム構造が共通で、2人乗りモデルの新型「Teryx」も同時リリースした（図5）。

#### あ と が き

北米サイドバイサイド市場で、多様化するユーザーの要求を的確にとらえ、それに応えつつ当社製品の優位性である信頼性・快適性・安定性を前面に押し出した魅力的なモデルを今後も開発していく。

〔文責 モーターサイクル&エンジンカンパニー  
技術本部 第五設計部 川勝 仁志〕

#### 〔問い合わせ先〕

モーターサイクル&エンジンカンパニー 技術本部 第五設計部  
Tel. (078) 921-1372, Fax. (078) 923-1440